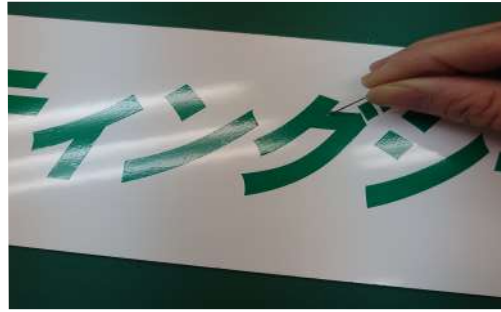




補 足



台紙からはがす際、台紙にシートが残ってしまった場合は一度元に戻し、②のようにスキージでリタックフィルムの上から擦りシートをリタックフィルムに定着させて下さい。

気泡や水がシートに残ってしまったら、針で気泡部分に小さな穴をあけて、その穴から指で押し出してください。
※良く切れるカッターで気泡を抜いてください。

貼るのに自信の無い場合、上記のようにマスキングテープで固定した後に貼りやすいように小分けにカットして貼っていくと失敗を軽減することができます。



剥がし方

カッティングシートやマーキングフィルムを剥がすのに必要な道具：

- ・ヘラ：シートをめくりやすくするもの ※スクレバー等
- ・シール剥がし：ホームセンターや文具店などで販売されております。
(シール剥がしはいろいろな種類がございますので、貼り付け面の素材などを考慮してお買い求めください。)

カッティングシートやマーキングフィルムの剥がし方

シール剥がしをカッティングシートやマーキングフィルムにまんべんなく付け、ヘラなどで端から剥がしていきます。剥がしにくい場合にはシール剥がしを浸透させてから剥がすと剥がしやすくなります。カッティングシートやマーキングフィルムは長年経ちますとシートが硬くなり、どうしても切れやすくなってしまいますので、切れないようにゆっくりと剥がし持ちやすいよう折り返すと剥がしやすくなります。剥がし終えたシートは粘着力が弱くなりますので、再利用することは出来ません。

※剥がす際のアドバイス

シール剥がしは、ものによって使用できる素材が強さが異なります。商品の注意書きをしっかりと確認しあらかじめ目立たない部分で素材に影響がないかテストしていただくことをオススメいたします。

剥がす際にヘラなどで無理に剥がすと素材に傷をつけてしまいますので、十分にお気を付けください。

シート剥がしても糊が残ってしまう場合がございます。糊が残ってしまった場合には糊部分に再度シール剥がしをつけタオルなどで剥がしてください。

作業時の気温

貼り付け作業の適温は、10度～30度です。

- ・10度以下の場合、ドライヤーなどで貼り付け面とカッティングシートの粘着部分を適温に温めてから貼り付け十分に圧着してください。
- ・30度以上の場合、朝夕の気温が低い時間、または日陰での作業をオススメいたします。

カッティングシートの注意点

- 1 貼り付け面が、平滑であることをご確認ください。
- 2 油脂や汚れを除去してください。
- 3 直射日光の当たる網入りガラス、傷の入ったガラス、同一面内で日照条件が異なる窓ガラスへの施工の際には、窓ガラスが割れてしまう可能性があります。